

## SCENE 2 イルミネーション点灯 医療従事者らへの感謝を込めて

**山**陽ライオンズクラブが7月22日、新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者らへ感謝の気持ちを伝えようと、厚狭駅前に5千個のLEDを飾り付けたイルミネーションを設置。高橋靖治会長は「コロナ禍で働き続ける全ての人たちにありがとうの気持ちを伝えたい」と話しました。



左から、大田雄基専務理事、吉村公明理事長、藤田市長、池田耕己青少年未来開発委員会委員長

## SCENE 3 小野田青年会議所 市長にコロナ対策の提言書を提出

**7**月28日、新型コロナウイルス感染症対策に関する提言書を、小野田青年会議所が市長に提出しました。感染拡大が教育や経済、市民生活等へ影響を及ぼす中、活発な市民活動が再び戻ってくるよう、教育環境の整備や第2波に備えた経済支援の継続等を提言しました。

## SCENE 4 小野田ライオンズクラブ 認証60周年記念寄附採納式

**小**野田ライオンズクラブから認証60周年を祝う記念事業の一環として、7月31日、スマイルキッズ備品、書籍、健康遊具、防災ラジオの寄附をいただきました。石田清廉会長は「多くの市民に有効活用してほしい。今後も変わらぬ奉仕の心で地域貢献活動に取り組みたい」と話しました。



石田清廉会長（写真中央）



炭火こてを体験する児童

## SCENE 5 道具の歴史を学ぼう！ 自分だけの「むかし体験記」

**歴**史民俗資料館では、8月2日と8日、むかしの道具の歴史を学んでもらうことを目的に、自由研究イベント「自分だけの『むかし体験記』を作ろう！」を開催。参加した小学生は、学芸員の説明を受けながら、アイロンや炊事道具などに実際に触れ、ワークシート作りやクイズに挑戦しました。